

今週の紙面から

必ず100回の電サポ付
「CR大海物語4 BLACK」内覧会
三洋 2面

多様な上乘セリゲー搭載
「パチスロ学園黙示録ハイスクール・オブ・ザ・デッド」内覧会 山佐 2面

創立50周年記念式典
中部遊商 2面

IR構想を議論
ジャパン・ゲーミング・コンGRESS 3面

日本人客向けカジノラウンジ
香港発着 豪華クルーズ船 ZANN CORPORATION 3面

さらなる節電で経費削減
集客力アップのためにもあらためて見直しを 4面

空調の電気代を30%削減
「エコミラ エアシステム」 HR (エイチアール) 4面

おかげさまで創立20周年

APJ 20th
ESTABLISHED IN 1998

Weekly Amusement Japan
©2018 Amusement Press Japan Inc.
editing & publishing
Amusement Press Japan
planning & production
Amusement Promotion
printing
Four Plus One
年間購読料27,000円(税込送料込)
本紙記事の無断転載を禁じます。

パチンコ・パチスロ業界最新情報

週刊アミューズメントジャパン

2018年(平成30年)5月21日 月曜日

編集・発行所 株式会社アミューズメントプレス ジャパン 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-21-10 エビすアシスト5F TEL.03-5447-0555 http://www.amusement-japan.co.jp

離反防止対策が急務

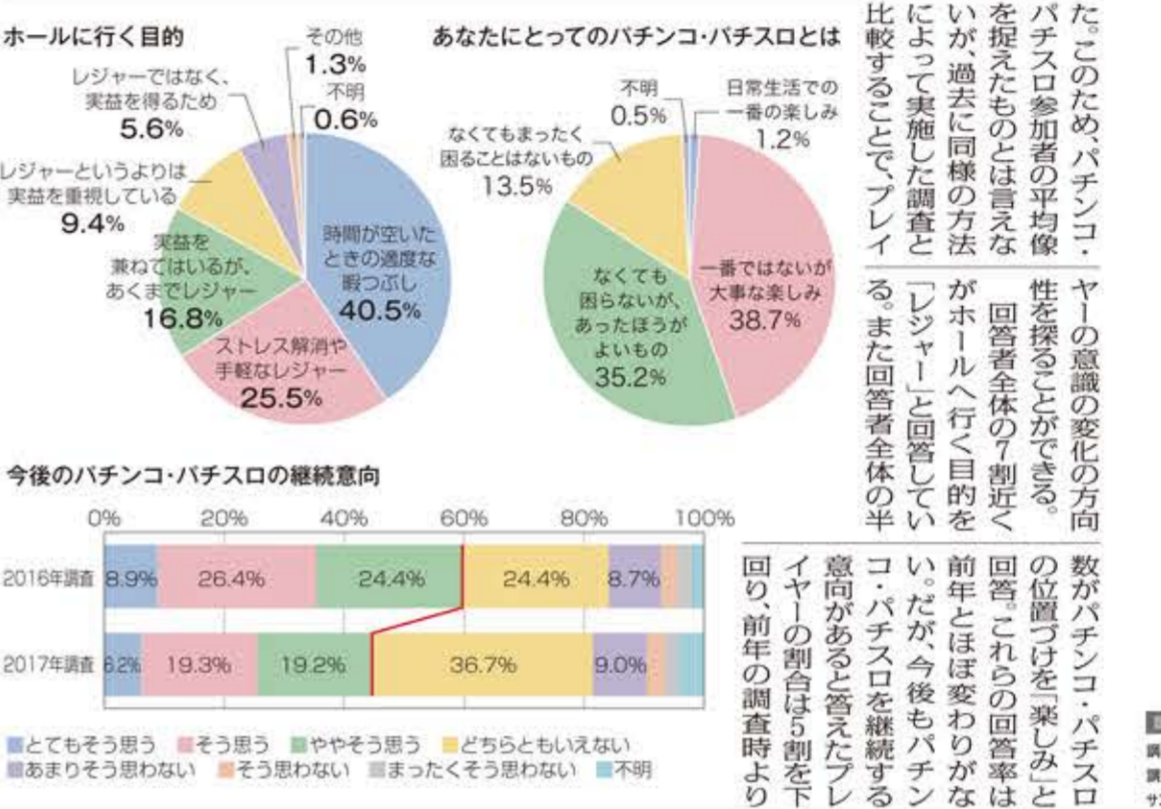
遊技継続意向の回答が減少

日本遊技関連事業者協会の広報調査委員会は4月18日、昨年暮れに実施したパチンコ・パチスロファンアンケート調査(ホール来店客調査)の結果を発表した。前回の結果と比較すると、遊技を継続しようと考えているファンが15ポイント減少している。

本調査は日遊協が他団体の協力を得て例年実施している来店客調査で、パチンコ・パチスロについての遊技状況や意識を尋ねるもの。調査対象者は全国の日遊協加盟企業があるホールに来店客業が有するホールに来店客および九遊連青年部の協力による加盟ホールの来店客。実施ホールは140店で回収サンプル数は2314人。回答者の偏りを避けるために、実際の来店者の年代・構成にできるだけ近い人数になるように協力依頼した。

日遊協は前年の調査と比べた今回の調査結果の傾向を①ホールに行く回数使用金額減少した回数減少している②パチンコ・パチスロは生活の上の位置づけが若干下がったが、全体的には今後とも継続して遊ぼうと考えている③ホールには満足しているという意識が強い④遊技機のパチンコ・パチスロには不満があるという意識が強いなどが改めて分かったと結論付けている。

店内で来店客を対象に実施した調査のため、回答者に高頻度ユーザーが多く含まれ、回答者全体の38.2%が月に9回以上、上の来店頻度31.7%が月に3〜8回程度の来店頻度のプレイヤーだった。



大項目	中項目	前年調査との比較	2017年調査の傾向
行動	遊技頻度	中頻度層が若干増加	高頻度層と中頻度層で7割近くを占めている
	遊技頻度・時間・金額	大きな変化はない	約6割の遊技者が4時間以内で遊技している
	1カ月の予算と支出金額	微減したが大きな変化はない	全体的には自分の予算に近い金額で遊技
遊技活動	ホールに行く回数	ホールに行く回数が減少した遊技者が増加	ホールに行く回数が減少している
	1回の使用金額	使用金額が減少した遊技者が増加	使用金額が減少している
	勝った回数	勝った回数が減少した遊技者が増加	勝った回数が減少している
意識	目的	実益とレジャーの中間志向の層が増	全体的にはレジャー志向が多数を占めている
	位置づけ	生活上の位置づけ	半数は生活上の大事な楽しみとして位置付けている
	勧誘意向	「誘いたくない」という層が減少、「どちらともいえない」にシフト	全体的には誘いたくないという意向がやや強い
満足度	継続意向	離反の恐れがある遊技者が増加	全体的には今後も継続して遊びたいという意向がやや強い
	ホールの満足度	可もなく不可もなくと感じている遊技者が増加	全体的には満足しているという意識がやや強い
	パチンコ機の満足度	不満が若干高まっている	全体的には不満があるという意識がやや強い
	パチスロ機の満足度	平均の満足は変わらない	全体的には不満があるという意識がやや強い
総合満足度	不満が若干高まっている	全体的にどちらともいえない状態	

も15ポイント減少したことから離反の恐れがある遊技者が増えていると考えられる。これは他の設問の回答からもうかがえる。例えば遊技機に関してはパチンコ機の満足度が前年より減少し、不満度も増加。パチンコ・パチスロの総合的な満足度も減少している。

「今、当社では業績が伸び、教育を怠ることはない」「教育を怠ると業績は長くない」という考え方が多い。しかし、その声を今でも多くの現場で聞きませぬ。むしろ「教育を怠ると業績は長くない」という考え方が多い。しかし、その声を今でも多くの現場で聞きませぬ。むしろ「教育を怠ると業績は長くない」という考え方が多い。

被災児童に 義援金
アサヒテイド

大阪と兵庫でホール12店舗を展開するアサヒテイド(大阪府中央区)は3月19日、東日本大震災や熊本地震で被災した子どもたちを支援するために、4団体計70万円を寄贈した。災害が発生し



児童施設に遊具寄贈
真城ホールディングス

「プレイランドキッズ」にホールを展開する真城ホールディングス(兵庫県)は4月、スルの屋号で東海地方、ホールディングスは4月、子どもたちも参列した寄贈式。真城社長(後列左から3人目)。左はグループキャラクター ボン吉君

被災地支援で 1200万円寄付
岩下兄弟

「モノパレス」(銀馬)の屋号で熊本と高崎にホール25店舗を展開する岩下兄弟(熊本県)は3月29日、熊本地震の被災地支援を目的に、熊本県の阿蘇市に総額1200万円を寄付した。

保育士になる夢を応援
神遊協・神福協奨学金

伊坂重憲会長は4月3日、神奈川県立青少年センターで開かれた横濱YMCA専門学校の入学式に出席。神遊協、

野球教室に 特別協賛
シティコムエージェンシー

神奈川県を中心にホールを運営するシティコムエージェンシーは4月30日、神奈川県大和市の大和スタジアムで開催された公益財団法人大和スポーツ・ユカ・ミドリ財団主催の少年野球教室に特別協賛した。今年が10回目。野球教室は、大和市にある少年野球30チーム500人を招待。横濱DeNAベイスターズOBの久保文雄氏など元プロ野球選手6人が講師となり、小学生にバッティングや守備走塁

過去最多を更新
RSN電話相談件数

ばらに依存問題相談機関のカバーサポート(ネット)がRSNがまとめた3月の電話相談件数は、前月比18%増の522件だった。

過去最多を更新
RSN電話相談件数

ばらに依存問題相談機関のカバーサポート(ネット)がRSNがまとめた3月の電話相談件数は、前月比18%増の522件だった。

Uターン移住者を掴め

都市部への人口流出とそれに伴う地方都市の空洞化・高齢化は日本の多くの産業に影響を与えている。人口減少が著しいエリアでは、今後のマーケットの縮小や人材不足などの深刻化が懸念されている。Uターン移住者が増えるにつれて、地方にとっての明るいニュースもある。最も高いのが東北で、6.3%、次いで関東の6.3%、近畿の4.4%、中国・四国は4.3%、九州は3.1%。全国平均は3.6%。Uターン移住者が増えるにつれて、地方にとっての明るいニュースもある。最も高いのが東北で、6.3%、次いで関東の6.3%、近畿の4.4%、中国・四国は4.3%、九州は3.1%。全国平均は3.6%。

組織力を高めるフォローアップ
連載 第11回

教育は業績につながるのか?

フェイス総研 上席執行役員 針生 英貴

「今、当社では業績が伸び、教育を怠ることはない」「教育を怠ると業績は長くない」という考え方が多い。しかし、その声を今でも多くの現場で聞きませぬ。むしろ「教育を怠ると業績は長くない」という考え方が多い。

